

## 走行用ブレーキホースの点検・交換について

走行部に使用しているブレーキホースにおいて、長期間の使用による摩耗や劣化によりホース内層の剥離損傷が原因でブレーキ液の戻り不良が発生し、ブレーキを引きずるなどの事例が発生しています。

(走行時タイヤハウス内より白煙発生、周囲のグリスに引火)

油圧ホース等の部品は、経年的に材質が変化したり、摩耗や劣化を起したりしやすいもので、(外観上異常がなくても、内部の劣化が進んでいる)一定の使用後には異常が認められなくても、定期的に新品に交換することが必要です。

また、使用環境や使用条件等により、交換時期に達する前に損傷する場合がありますので、定期点検により異常があった場合は、直ちに交換してください。

### <タイヤハウス内アクスル部周辺のグリスに引火>

発熱による引火



火花による引火



ブレーキの引きずり  
(ブレーキ解放不良)  
により摩耗したディスク  
プレート

### <点検ポイント>

- ・ホースの干渉、摩耗、つぶれ、き裂およびねじれの有無を確認する。
- ・ホース接続部の緩み、液漏れの有無を確認する。
- ・ホースの支持状態、ホースクランプの状態(変形、損傷の有無)を確認する。

### <点検時期>

- ・3ヵ月毎

### <交換時期>

- ・2年毎(重要定期交換部品)

### <関連情報>

- ・SV47-006「走行用ブレーキフルードの定期交換について」
- ・SV05-017「フットブレーキの使い過ぎによる注意」

ホースの点検および交換は最寄のタダノ指定サービス工場へご依頼ください。

メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ

